

入札要領

1. 名 称 不燃物処理資源化施設重機更新
1. 重機納入場所 泉南清掃事務組合 不燃物処理資源化施設
(※住所は入札書提出先と同じ)
1. 入札執行日 令和6年7月26日(金) 午後2時 ※公開立合い開封
1. 入札書提出先(郵送先) 〒599-0201 大阪府阪南市尾崎町532番地
泉南清掃事務組合 事業課
1. 入札執行場所 泉南清掃事務組合3階 会議室
1. 入札資格者 本件に係る入札参加資格者に限る
1. 入札保証金 免除 (泉南市財務規則111条第2号に準ずる)
ただし、落札者が当組合指定の期間内に契約を締結しないときは、落札金額に年間予定数量を乗じた額の3/100相当額を違約金として徴収する。
1. 入札方法
○入札心得
- イ. 入札書に必要事項を記入し、記名押印(入札参加資格申請書に基づく使用印届出印)のうえ、入札するものとする。
- ロ. 入札書に記載する日付は、申込日(入札金額を記入する日)とする。
- ハ. 入札書を入れた封筒の表に入札者の所在地、商号または名称、代表者名及び件名を記入するとともに、入札書在中と記入し、封筒裏面の継ぎ目3箇所届出印を押印し、封印、封かんすること。(別紙2「入札書提出方法等について」を参照)
- ニ. 上記ハにおいて封かん・封印した封筒を泉南清掃事務組合事業課へ提出すること。(郵送可)
なお、入札書の提出期限を超えて遅着した入札書は無効とする。
- ホ. 一度提出した入札書の引換、変更、取消及び返還をもとめることはできない。
- ヘ. 第1回目の入札金額と入札金額内訳書(設計書)の金額は、一致させること。
- 入札書金額記載心得 落札者決定に当たっては入札書に記載された金額(消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、トンあたりの税込金額、1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって契約金額とするので、入札参加者は、税込金額を入札書に記載すること。
- 入札回数 1回。
- 開 札 入札執行の日時及び場所において、立ち会いを希望する入札者を立ち合わせて行う。

1. 公正な入札の確保
- イ. 入札参加者は、入札に際し、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号。以下「独占禁止法」という。）、刑法（明治40年法律第45号）その他関係法令に抵触する行為を行ってはならない。
- ロ. 入札参加者は、入札に当たっては、競争を制限する目的で他の入札参加者と入札価格又は入札意思についていかなる相談も行わず、独自に入札価格を定めなければならない。
- ハ. 入札参加者は、落札の決定前に、他の入札参加者に対して入札価格を意図的に開示してはならない。
1. 再度の入札
- 開札した場合において予定価格の制限の範囲内の入札者がいないときは、再入札を行うことがある。
- 再入札を行う時は、日程を調整し連絡をしたうえ、後日行うこととする。
1. 落札者の決定
- 予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札したものを落札者とする。
- 前項資格者が2人以上に涉るときは、当事者抽選により決定する。
- この場合において、当該入札者はくじを辞退することができない。
- このくじは、入札参加立会者によって行うものとし、最低入札者たる入札参加立会者がいない場合は、泉南清掃事務組合の職員が代理者として行うこととする。
1. 最低制限価格
- 設定しない
1. 入札無効
- イ. 参加資格のない者がした入札書
- ロ. 入札者記名押印がない入札書
- ハ. 入札者が連合した入札書
- ニ. 金額の訂正、その他記載事項が確認できない入札書
- ホ. 同一事項に対して2以上の入札をしたときの入札書
- ヘ. 入札者又は代理人が他の入札代理人を兼ねてした入札書
- ト. 上記に定めるもののほか、入札条件に違反した入札書
1. 入札の辞退
- 入札に参加する者は、入札の終了までいつでも入札を辞退することができるものとする。
- この場合、入札前にあっては、当組合の指定の入札辞退届を提出（郵送可）するものとする。
- 入札を辞退したものは、これを理由として、以後不利益な取り扱いを受けられるものではない。
1. 指名の取消し
- 入札参加資格者が入札までの間に、構成市（泉南市、阪南市）の建設工事等指名停止要綱の規定に該当する場合並びに、入札参加申請者が、手形交換所による取引停止処分又は主要取引先からの取引停止等の事実があり、経営状況が著しく不健全であることが明らかになった場合又はこれらの事由が生じた場合には、既に行った指名を取り消すことができるものとする。
1. 入札の中止等
- 入札前に天災、地変その他やむを得ない事由が生じたときは、入札を延期または中止することがある。
1. 不調
- 落札該当者がいない場合は不調とする。

1. 契約の締結 落札者は落札後5日以内に当組合所定の契約書により契約を締結する。上記不履行の場合は落札者としての権利を失う。
1. 支払方法 検査完了後の一括払い。
1. 契約保証金 過去2年間に国又は本組合とその種類及び規模をほぼ同じくする契約を履行した実績のある落札者は、泉南市財務規則127条（準ずる）の規定により契約保証金免除申請書を提出し免除できるものとする。
上記に該当しない者については本組合と契約を締結するまでに次のいずれかに掲げる保証を速やかに付さなければならない。
(1)契約保証金の納付
(2)債務不履行により生ずる損害金の支払を保証する公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証事業会社等の保証
(3)債務の履行を保証する公共工事履行保証証券（履行ボンド）による保証
(4)債務の不履行により生ずる損害金の支払を填補する履行保証保険契約の締結
上記の保証に係る契約保証金の額、保証金額及び保険金額は、契約金額に年間予定数量を乗じた額の100分の10に相当する額以上とする。
- ※契約保証金は現金又は銀行保証の小切手で納付すること。
上記保証金は契約の履行を確認した後に還付する。
但し、利子は付さない。
1. 契約不適合責任期間 契約書による。
1. 不正な行為等による損害賠償の予約 契約の相手方が組合と締結している契約について、独占禁止法に違反したことにより排除措置命令等が確定した場合や刑法の競売妨害罪等の刑が確定した場合については、落札金額に年間予定数量を乗じた20%に相当する額を違約金として徴収するものとする。
1. 適用法令 地方自治法、泉南清掃事務組合財務規則（組合の財務については泉南市財務規則〔昭和59年泉南市規則第4号〕の規定の例による）、その他関係法令
1. 貸与書類 設計書の指定された範囲に入札金額を記載し、設計書、仕様書、入札要領に記名押印の上、入札書提出時に返却すること。なお、設計書に記載する金額は、第1回目に入札する金額と同じであること。（再度の入札における設計書の提出は不要）

令和 年 月 日

住 所
商号又は名称
氏 名

印